

くりやま 社協だより



栗山消費者協会のファッションショー



栗山めぐみ子ども園の組体操



くりやま手話の会の手話コーラス

2018ふれあい広場くりやま



鼓舞志の会の舞踊

11月11日、カルチャープラザ「EKI」において、2018ふれあい広場くりやまを開催しました。

来場者約800名にお越しいただき、ステージでは、栗山めぐみ子ども園、手話の会の手話コーラス、消費者協会のファッションショー、鼓舞志の会の舞踊、抽選会が行われました。

(関連記事p6)

2018.12.1発行 第112号

- 社会福祉貢献者表彰……………2、3
- 世代間交流キャンドル作り
夏休み体験ボランティア……………4、5
- ふれあい広場くりやま……………6
- 応急生活資金、生活福祉資金……………7
- お知らせ等……………8

【優良施設職員表彰】



有塚 文子 様
(錦3丁目)

ワークセンター栗の木の開設当初から職員として精励され、多年にわたり地域と交流しながら障がい当事者の社会的自立と地域福祉の推進に寄与されました。



山崎 美恵子 様
(朝日3丁目)

ワークセンター栗の木の開設当初から職員として精励され、多年にわたり地域と交流しながら障がい当事者の社会的自立と地域福祉の推進に寄与されました。



倉橋 ひとみ 様
(朝日4丁目)

ワークセンター栗の木の開設当初から職員として精励され、多年にわたり地域と交流しながら障がい当事者の社会的自立と地域福祉の推進に寄与されました。

【感謝状贈呈者(高額寄付者)】

※平成29年10月1日～平成30年9月30日までの1年間にお寄せいただいたご寄付です

<個人>

周田 俊久 様(角田) 宮川 規夫 様(湯地)
吉田 礼子 様(中央3丁目) 谷口 温松 様(富士)

<団体>

そらち南農業協同組合 様(中央3丁目)
株式会社メリーワーク 様(由仁町本町)

平成30年度 社会福祉貢献者表彰

11月11日、くりやまカルチャープラザ「Eki」において、平成30年度社会福祉貢献者表彰式が行われました。

社会福祉事業の推進に寄与された次の方々を表彰いたしました。



【社会福祉功労表彰】



橋本 利明 様
(錦1丁目)

北区町内会副会長として多年にわたり、地域住民の自治活動に尽力され、地域福祉の増進と明るく住みよいまちづくりに寄与されました。



吉田 礼子 様
(中央3丁目)

栗山駅前ロータリー花壇整備やワークセンター栗の木への労力的、経済的奉仕活動を行っており、地域福祉の推進と障がい者の更生援護に寄与されました。

物づくり世代間交流

遊歩道の駅つぎたて

8月9日、ハローENJOYつぎたて5（田中秀典事業管理者）と共催で物づくり世代間交流を行いました。
 平成28年度から今回で3回目の開催となります。
 会場は、継立の遊歩道の駅つぎたてで、今年は「オリジナルキャンドル」を作成しました。
 参加者は、子ども10名と老人クラブ連合会員で講師には、ガーデンハウスくりやまの施設職員をお招きし、同施設利用者2名も参加されました。
 キャンドル作りのほかにレクリエーションや地域食堂での食事会もありました。
 最後に2個作成したキャンドルのうちの1個を地域食堂でお世話になったボランティアさんにサプライズでプレゼントいたしました。



いきいき交流プラザ「サンタの笑顔」

8月9日、いきいき交流プラザ「サンタの笑顔」において、物づくり世代間交流事業が行われました。栗山市街地区の子ども12名と老人クラブ連合会員12名で実施。
 ガーデンハウスくりやまの山本相談員によるレクリエーションを行いました。
 最後に子ども達が作成したキャンドル2個のうち1個をメッセージ付きで一緒に作ってくれた老人クラブ連合会員にプレゼントしました。
 参加した栗小4年植村一葵（うえむらいつき）君は『初めてキャンドルを作りました。おじいさん、おばあさん達が優しく手伝ってくれたので、楽しい時間でした。メッセージカードをプレゼントできて良い思い出になりました』と話していました。



夏休み体験ボランティア

7月25日～8月10日までの期間、夏休み体験ボランティアを実施し、栗山中学校、栗山高校から15名（延べ20名）が参加されました。
 体験は、養護老人ホーム泉徳苑、特別養護老人ホームくりのさと、老人保健施設ガーデンハウスくりやま、いちい保育園、児童センター、子育て支援センター「スキップ」、ワークセンター栗の木、ペットボトルキャップ・リングプル選別作業の8つのメニューに参加がありました。



ワークセンター栗の木
 栗山中学校3年 小林 麗矢さん
 学べたことの1つは、雰囲気の大切さです。皆さんが楽しそうに働いていて、私の緊張もすぐにほぐれて楽しく作業できました。二つ目は、働くことの大変さです。栗の木さんではたくさんパンを作っており、少し作業に関わらせていただきましたが、大変で、これをこなしている皆さんはすごいなと思いました。

いちい保育園・スキップ
 栗山高校1年 渡邊 くるみさん
 スキップでは、生後2か月の赤ちゃんを抱っこさせてもらう貴重な体験ができました。いちい保育園では、小さい子だからと何でも手を差し出していたら、その子のためにならないことを学びました。子どもにどのような対応や言い方をすれば良いのかを考えている時間は、1番難しいけど、楽しく自分が成長していると感じられる時間でした。

いちい保育園・スキップ
 栗山高校1年 四宮 英里香さん
 いちい保育園では、何かをする時に、泣いている子や駄々をこねてしまう子などいて、どうするのが良いのかと思っていたところ、保育士の先生がすぐに手伝うのではなく、声掛けをしてから、手伝っていたので、子どもにとって良い対応だなと思い、とても勉強になりました。

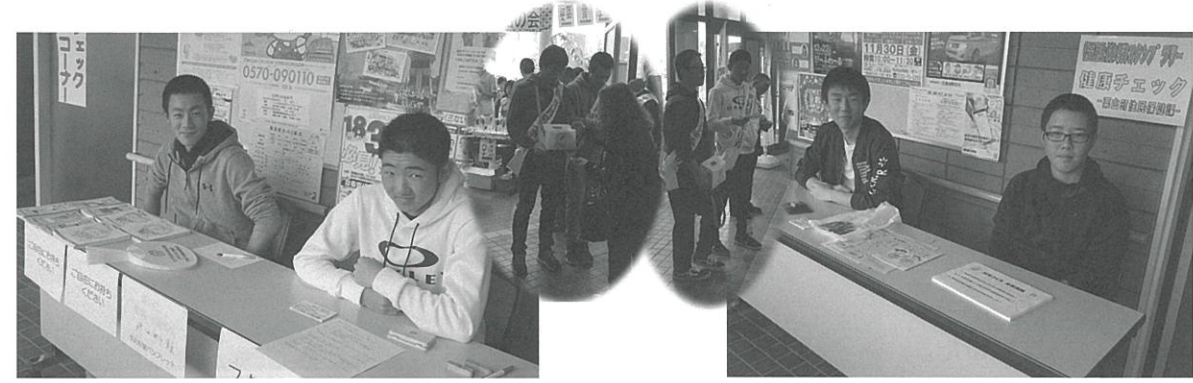
くりのさと・ガーデンハウス・泉徳苑
 リングプル、ペットボトルキャップ選別作業
 栗山高校2年 松平 奈緒さん
 高齢者福祉施設では、利用者さんとのコミュニケーションや食事の配膳や後片付けなどをさせていただきました。とても緊張しましたが、利用者さんから声をかけていただき、そこからは楽しくお話ができ、うれしかったです。

11月11日、2018ふれあい広場くりやまがカルチャープラザ「E・K・I」にて開催されました。

会場は、25の福祉関係団体のふれあいマーケットや栗山めぐみこども園のよさこい、栗山消費者協会のファッションショー、くりやま手話の会による手話コーラス、鼓舞志の会の日本伝統の古典舞踊が行われ、約800名の来場者で賑わいました。

福祉体験スタンプラリーは、『北海道理学療法士会空知支部のおすすめの体操とからだのチェック』、『札幌市防災協会の災害時に役立つ豆知識』、『栗山町住民保健課の健康チェック』の体験コーナーも実施！

「ふれあい大抽選会」では、羽毛布団、くりやまギフトカード、くりやま手打ちそば愛好会から無償提供されたそば券など約80点の賞品が当選者に手渡されました。



栗山高校野球部の4名にボランティア協力いただきました



福祉体験スタンプラリー
理学療法士会空知支部による
おすすめの体操とからだのチェック！



福祉体験スタンプラリー
札幌市防災協会による
災害時に役立つ豆知識！



ふうせん広場



栗山消費者協会のファッションショー



ふれあい大抽選会



飲食会場

応急生活資金
貸付のご案内

栗山町社会福祉協議会では、町内に居住する低所得世帯で、急な出費を必要とする方に「つなぎ資金」の貸付を行っています。

◆貸付額
・5万円以内

◆ご利用いただける世帯
・栗山町に6カ月以上居住して、困窮のため日常生活の繋ぎ資金が必要な世帯。
・償還能力がある。
・資金の融通を他から受けることが困難な世帯
・町税、各種行政使用料を完納（滞納世帯は支払いの成約をし、履行している場合）している世帯。

◆連帯保証人
・1名必要となります。

◆返済方法等
・貸付利息は無利子。

・償還期間は貸付の翌月より6カ月以内。
◆申込み・お問合せ
・社会福祉協議会へ

生活福祉資金貸付制度のご案内

◆生活福祉資金貸付制度とは？

●他の貸付制度を利用できない、または、利用しても資金が不足する方に資金の貸付をします。

◆制度をご利用いただける世帯

- 低所得世帯 世帯収入が一定基準以下の方
- 障害者世帯 ①身体障害者手帳交付者
②療育手帳交付者
③精神障害者保健福祉手帳交付者
④障害者自立支援によるサービスを利用している
※①～④の方が属する世帯
- 高齢者世帯 65歳以上の高齢者の属する世帯

◆連帯保証人

●原則として連帯保証人が1名必要です。
※連帯保証人を立てない場合、利率が年1.5%になることがあります。

◆民生委員等の相談支援

●民生委員の相談支援を受けていただきます。

◆申込み・お問合せ

●社会福祉協議会または地域の民生委員へ

◆貸付資金

1. 教育支援資金

高等学校、高等専門学校、専修学校、短大、大学に入学または就学するために必要な経費

◆教育支援費
例：授業料、学校納入諸経費、参考書、学用品、交通費

◆就学支度費
例：入学金等で、入学時に学校に納入する経費
制服、靴、体育着等で学校の指定により、入学時に購入するもの
教科書、参考書等で入学時に一括して購入するもの

資金種類	貸付限度額	据置期間	返済期限	利率
◆教育支援費	高校 月額 35,000円以内	卒業後 6カ月以内	20年以内 (貸付額により 期間の制限有)	無利子
	専門学校 月額 60,000円以内			
	短大 月額 60,000円以内			
	大学 月額 65,000円以内			
◆就学支度費	500,000円以内			

2. 福祉資金

日常生活を送る上で、または自立生活に資するために、一時的に必要であると見込まれる経費

【福祉費の一部内容】

◆年金受給権取得経費
・国民年金の任意加入期間の保険料を貸付限度額50万円の範囲内で貸付を行うことにより、老齢基礎年金の受給資格を満たす方

福祉用具等貸与(無料)事業の品目追加

—JAそらち南様、(株)メリーワーク様より寄贈—

これまで、車いす、歩行車、ベッド用手すりの無料貸与を行っておりましたが、今年度より、ポータブルトイレ、入浴補助用具(シャワーチェア・浴槽台・入浴用手すり)と子ども用車いすを新たに追加いたしました。

これらは、JAそらち南様、(株)メリーワーク様からの物品寄贈に伴い、町内の介護保険事業所にアンケート調査を行い、要望の多かった品目でした。

また、ポータブルトイレと入浴補助用具の衛生・保管管理は社会福祉法人栗山福祉会様のご協力をいただけることとなっております。

【福祉用具貸与(無料)品目】

- ①車いす(子ども用有)
- ②歩行車
- ③ベッド用手すり
- ④ポータブルトイレ
- ⑤シャワーチェア
- ⑥浴槽台
- ⑦入浴用手すり

まちながカフェふじ団地 ボランティア募集



◆ボランティアの内容

カフェに来られた方への飲物提供と話し相手

◆場 所

ふじ団地集会所

◆活動日と時間

毎週木曜日 午後1時～4時
※日・祝日(葬儀開催時等)は休み
※登録者のローテーションで活動

◆交通費

支給します(くりやまギフトカード)

◆連絡先

社協へご連絡ください

ご厚志ありがとうございます

平成30年7月16日以降
平成30年11月15日までに

お寄せいただいた方

- 物品 沼山 邦 幸 様(日 出 様)
- 衣服 衣類一式 小 泉 修 様(中央4 様)
- 吸水・防水シート40枚 桂 敏 子 様(中央3 様)
- 座布団10枚 宮 川 規 夫 様(湯 地 様)
- 妻の逝去に際して 吉 田 礼 子 様(中央3 様)
- 社会福祉事業へ 國 岡 正 好 様(継 立 様)
- 母の逝去に際して 小 寺 進 様(中 里 様)
- 妻の逝去に際して 廣 岡 久 計 様(旭 台 様)
- 父の逝去に際して 中 川 純 子 様(松 風 3 様)
- 夫の逝去に際して 島 栄 美 子 様(鳩 山 様)
- 夫の逝去に際して 谷 口 温 松 様(富 士 様)
- 社会福祉事業へ 小 田 恵 美 子 様(中 央 3 様)
- 夫の逝去に際して 石 川 智 幸 様(苫 小 牧 市 様)
- 父の逝去に際して 片 山 勝 様(継 立 様)
- 母の逝去に際して 栗山 菊花 好 友 会 様(磯 野 武 司 様)
- 社会福祉事業へ 中 山 明 志 様(共 和 様)
- 母の逝去に際して

※社協への寄附金は確定申告時の所得控除の対象になります。

編集後記

11月11日のふれあい広場は、多くの来場者があり、無事終了することができました。

はじめ、ふれあい広場に参加させていただき、スタンプリーでは災害時に必要な物10個を20秒間で覚えるというクイズがあり、20秒間の間に覚えなれないため、とても記憶に残り、「いざという時に何が必要かを思い出す事ができる」と感じました。

ステージの催しでは道内在住の日本舞踊家、鼓舞志の会の演舞が行われ、人生ではじめて古典芸能を鑑賞することができました。

見せ方や立ち方、動作や表情の作り方に目を奪われ、とても感動いたしました。

平成30年12月1日発行(第112号)

発行：社会福祉法人
栗山町社会福祉協議会

〒069-1513 栗山町朝日4丁目9番地36
栗山町総合福祉センター「しゃるる」1階
TEL (0123) 72-1322
FAX (0123) 72-5121

E-Mail k-shakyo@jeans.ocn.ne.jp

ホームページURL

<http://www.kuriyama-shakyo.or.jp/index.html>

印刷：山東印刷株式会社